

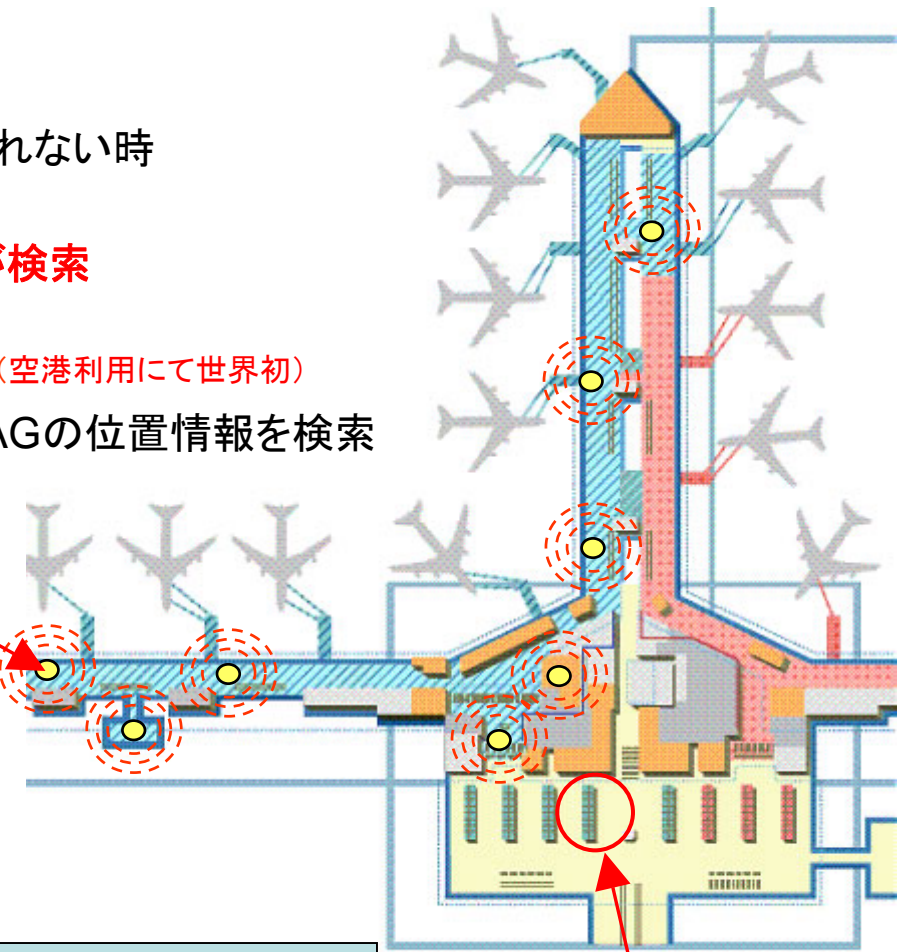
# ① 電子タグ利用による空港内搭乗客位置検索の概要

場所: 中部国際空港・旅客出発エリア

利用場面: 搭乗客が出発時間に搭乗ゲートに現われない時

- ・ i-TAGによる位置特定 (日本の空港で初の運用)
- ・ **未搭乗客を搭乗ゲートにて航空会社係員が検索**
  - ・ 位置情報を管理PCに随時通知
  - ・ **位置および時刻に適したメッセージ通知** (空港利用にて世界初)

情報通信技術: 2.45GHz帯にて搭乗客の持つ i-TAGの位置情報を検索



## i-TAG 表示例

JL 655  
GATE : 14  
搭乗時刻 9:30

JL 655 搭乗開始  
GATE : 14  
搭乗時刻 9:30

大至急搭乗下さい  
GATE : 14 にて  
お待ちしています

## i-TAG 基地局アンテナ 2.45GHz

- ・ セキュリティ
- ・ 航空会社ラウンジ
- ・ 免税店
- ・ 動く歩道etc

- ・ 該当便の搭乗客の位置情報把握  
→ i-TAGに呼出し表示、係員をポイントに派遣
- ・ 搭乗ゲートで i-TAGを回収 (搭乗券・パスポートチェック時)

JALカウンタにて  
i-TAG発行

## ② 手荷物返却待ち時間の短縮・ターンテーブル案内の概要

場所：中部国際空港・旅客到着エリア

利用場面：到着時の手荷物返却待ち時間

返却台 2台を同時使用(日本の空港で初の運用)

i-TAG利用世界初

手荷物が出てくる返却台の番号及び待ち時間をi-TAGに表示する

情報通信技術：①950MHz帯電子タグにて到着手荷物IDを認識

②2.45GHz帯にて搭乗客の持つi-TAGに情報を配信する

i-TAG 表示例

手荷物準備中

お待ち下さい

手荷物返却中  
返却台：5

